

隼人中学校の校則について

(1) 校則（服装や身だしなみ）を考えるにあたっての基本的な考え方（基本的な三つの考え方）

- 学校は、学習をするための公共の場であるため、おしゃれではなく、身だしなみを整えることを大切にしたい
- 学校は、集団生活の場であるため、周りの人が安心して過ごせる身だしなみを大切にしたい。
- 将来の進路実現のために身につけるべき身だしなみを大切にしたい。（信頼を生む身なり）

(2) 髪形について

【 男女共通 】

- 染髪・パーマ（縮毛矯正やストレート，複雑な編み込みも含む）・剃りこみ・整髪料の使用・他者に不快感や威圧感を与える可能性のある奇抜な髪形は認めない。隼人中生としての清潔さ，品位を保つこと。
- 前髪は，目にかからないようにすること。
- 後ろ髪が肩を越える場合はくくすること。ただし，髪をくくる場合は，体育時や給食当番時の着帽に支障の出ない場所で髪をくくすること。
- ヘアピンやヘアゴムは，目立たない色で無地のものを着用すること。（リボンや装飾品は不可）
- 面接に耐えうる髪型であると自他ともに認識できること。

(3) 靴下について

改定案

- 白・黒（入学式と卒業式の儀式的行事の時は，白に統一する）
- メーカーのワンポイントは可（色は，白か黒のみとする。メーカー以外のロゴやキャラクター・ラインは禁止・大きすぎるロゴも不可）
- くるぶしまで届かない靴下（スニーカーソックス）やルーズソックス・ハイソックスは禁止



ラインあり



ワンポイント○



底だけ色付き○



短い靴下



大きいロゴ



(4) 中着の色について

無地のもので，シャツから透けないものを選択する。首元や袖から見えないものを選ぶ

相手と自分を大切にできる姿に近づくように
自らで判断していく力を大切にしたい
～ 『応援される力』を身につける ～

判断基準となる髪型について

1 ツーブロックなどの髪型について

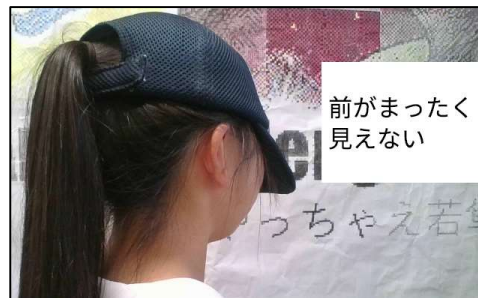
髪型を考えるにあたって→ 周りの人が安心して過ごせる身だしなみか？ 進路実現には??



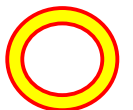
違和感や威圧感を感じる原因とは、どんなことだろうか？

- 高い位置まで刈り上げていること
- 段差がはっきりしすぎていること
- 刈り上げた場所の地肌が見えるぐらい短い（スキンフェードなど）

2 髪を結ぶ位置や高さについて（ポニーテール等）



耳付近で結び目を作った場合



- 結ぶ位置を高い位置に持ってくると、着帽できないことが分かる。
帽子をかぶったときに不備が出るような、高い位置での結び目については、不可とする。

その他

- 肩にかからない状態でのハーフアップや着帽に支障が出ない簡易的なお団子ヘアも可とする。
ただし、複雑な編み込みや『おしゃれ』のためのヘアアレンジは、必要ないものとみなし不可とする。

新校則になったの判断基準となる中着について

改定案

無地のもので、シャツから透けないものを選択する。首元や袖から見えないものを選ぶ



- 現行の男子の制服では、生地が薄いため、どんな色でも多少透けることがわかった。
今回の改定で、色については指定しないが、明らかに奇抜だと感じる色や首元や袖元から見えているもの、メーカーや模様が透けて見えるものは不可とする。黒色も可とする。
- 女子の制服については、中着を黒にした場合も特に目立つことはなかった。

最後に

今回、試験的に3つの校則の見直しを行いました。この見直しは、校則が緩くなるということではないです。自ら判断する力を養い、隼人中のすべての生徒が過ごしやすくなるための変更です。

校則の見直し内容

- ① 頭髪について
- ② 靴下について
- ③ 中着について

校則見直しに向けての共通理解

▶ 「校則見直し」

▶ ⇒ 「校則がゆるくなる」

自ら判断していく力を養う

判断に迷う時には、基本的な考え方に戻しましょう！そして、それでもわからない時には、先生方いつでも相談してください。

- ① 『おしゃれ』ではなく、『身だしなみ』なのか？
- ② 他人が安心して過ごすことができる姿なのか？
- ③ 進路実現にふさわしい姿なのか？

校則見直しに向けての共通理解

今までの校則



自分たち（生徒）
が決めた校則

守らされていた
校則



守りたい
大切にしたい
校則

隼人中生が応援される人になるための姿を目指す！